

[参考資料]

1. 原料費調整制度の概要

- ・原料費調整制度は、LNGとLPGの輸入価格(貿易統計値)の変動に応じて、毎月、従量料金単価(1㎡あたりの単価) を調整する制度です。
- ・基準平均原料価格(83,350円/トン)と平均原料価格(3～5ヶ月前の3ヶ月間のLNGとLPGの輸入価格)の差額100円につき、1㎡あたり 0.081円(税抜)調整します。
- ・ガス料金の計算に適用する平均原料価格については、133,360円/トンを上限とします。

2. 平均的なガス使用量(29m³/月)のご家庭のガス料金(2025年4月検針分)

(1) 平均原料価格の算定

$$\begin{array}{ccccccc} \text{＜LNG平均輸入価格＞} & & & & \text{＜LPG平均輸入価格＞} & & \\ 97,030 \text{ (円/トン)} & \times & 0.9576 & + & 96,240 \text{ (円/トン)} & \times & 0.0466 \\ & & & & & & = 97,400.712 \text{ (円/トン)} \\ \Rightarrow 97,400 \text{ (円/トン)} & & & & \text{※10円未満を四捨五入} & & \end{array}$$

(2) 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(原料価格変動額)の算定

＜平均原料価格＞ ＜基準平均原料価格＞
 97,400（円/トン） 83,350（円/トン） = 14,050（円/トン）
 ⇒ 14,000（円/トン） ※100円未満を切捨て

(3) 従量料金単価調整額の算定

$$\begin{array}{l} \text{＜原料価格変動額＞} \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \text{＜消費税率＞} \\ 14,000 \text{ (円/ト)} \quad \times \quad 0.081 \text{ (円/㎡)} \quad \div \quad 100 \text{ (円/ト)} \quad \times \quad (1 + 0.10) = 12.474 \text{ (円/㎡)} \\ \Rightarrow 12.47 \text{ (円/㎡)} \qquad \qquad \qquad \text{※小数点第3位以下を切捨て} \end{array}$$

(4)従量料金単価(税込)の算定(一般ガス供給約款 料金表Bの場合)

＜基準単位料金＞		＜従量料金単価調整額＞		＜政府支援分＞※	
169.03 (円/㎡)	+	12.47 (円/㎡)	-	5.00 (円/㎡)	= 176.50 (円/㎡)

(参 考) 2025年3月検針分の従量料金単価との比較

＜2025年4月の従量料金単価＞		＜2025年3月の従量料金単価＞		
176.50 (円/㎡)	－	168.74 (円/㎡)	=	+ 7.76 (円/㎡)

※電気・ガス料金負担軽減支援事業の政府支援に基づく値引き。

(5)ガス料金(2025年4月検針分、税込)

＜基本料金＞		＜従量料金単価＞		＜ガス使用量＞		
1,588.88 (円/月)	+	176.50 (円/㎡)	×	29 (㎡/月)	=	6,707.38 (円/月)
⇒ 6,707 (円/月)		※1円未満を切捨て				

以上